

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 緩やかな回復基調にある

福岡県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(山田 耀介)

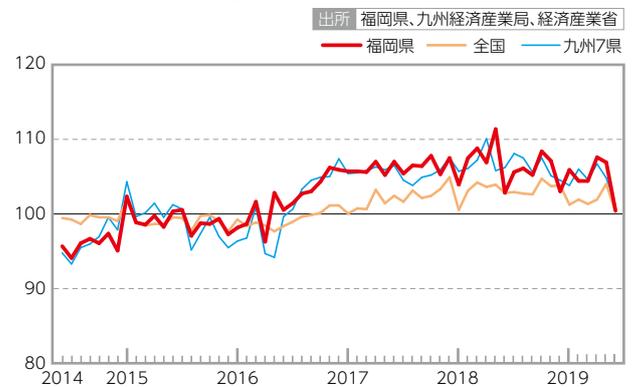
### 1. 生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している (前月から下方修正)

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比6.0%低下の101.3となりました。

主要業種では、トランジスタの生産が増加した「電子部品・デバイス工業」や、冷凍調理食品や砂糖、その他の調味料の生産が増加した「食料品・たばこ工業」が上昇しましたが、四輪自動車の生産が減少した「輸送機械工業」や、フラットパネル・ディスプレイ製造装置やショベル系掘削機、バルブ・コックの生産が減少した「汎用・生産用機械工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



### 2. 個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%減の約535億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比1.6%減、「飲食料品」が同0.1%増となりました。

一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比1.8%増の15,409台、同1.1%増の約429億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)





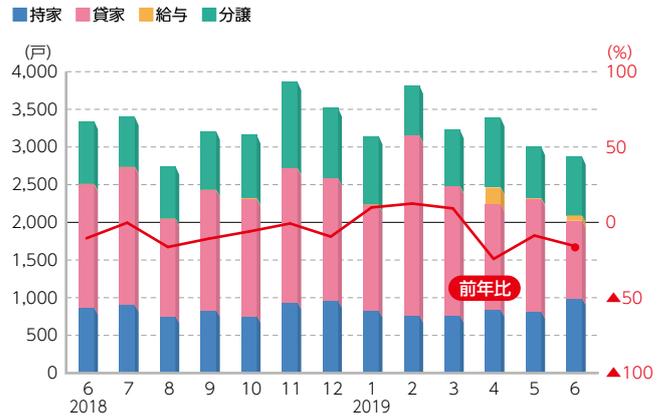
### 3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.7%減の2,900戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では、3カ月連続で前年を下回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 3カ月ぶりに前年を下回る

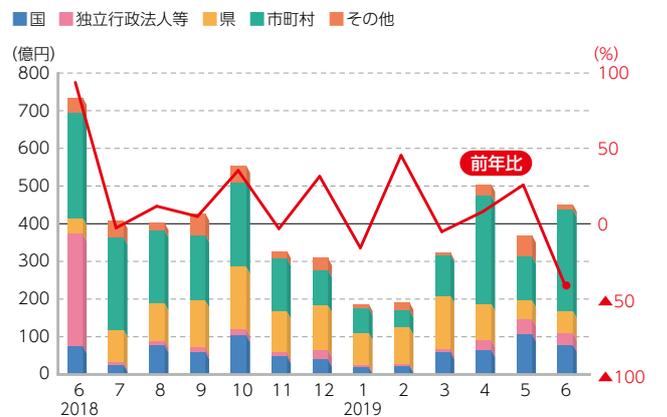
6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.9%減の693件、請負金額が同38.6%減の約459億円となりました。

発注者別では、法面復旧の大型工事があった「国」などが前年を上回りました。

一方で、「独立行政法人等」では発電設備更新の大型工事が、「市町村」では汚泥再生処理センター建設の大型工事がありましたが、ともに前年を下回り、全体では、3カ月ぶりに前年を下回りました。

福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は2カ月連続で前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の29件、負債総額が同52.2%減の約17億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「特別養護老人ホーム経営業」での約7億円、「広告代理業」での約1億円の倒産が発生しました。

件数は2カ月ぶりに前年を上回りましたが、負債総額は2カ月連続で前年を下回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 緩やかな回復基調にある

熊本県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(山田 耀介)

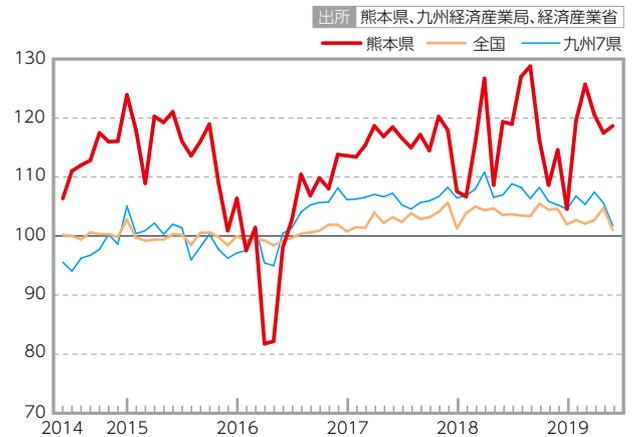
### 1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.0%上昇の118.9となりました。

主要業種では、「汎用・生産用機械工業」「輸送機械工業」「電子部品・デバイス工業」が低下しましたが、飲料の生産が増加した「食料品・たばこ工業」が上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



### 2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%減の約130億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比3.5%減、「飲食料品」が同0.4%増となりました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比4.6%減の5,333台、同0.5%減の約136億円となりましたが、全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



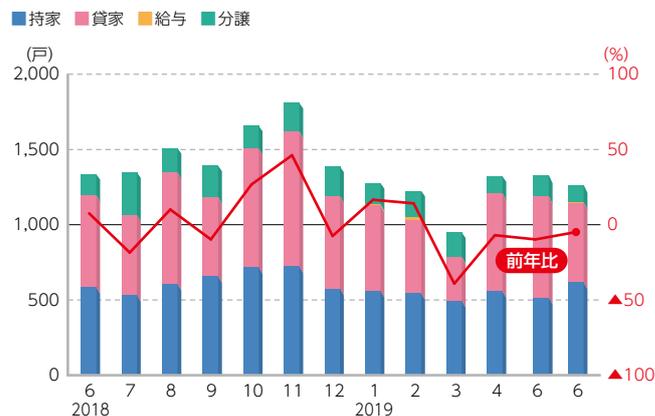
### 3.住宅建設 | 4カ月連続で前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.8%減の1,285戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では、4カ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



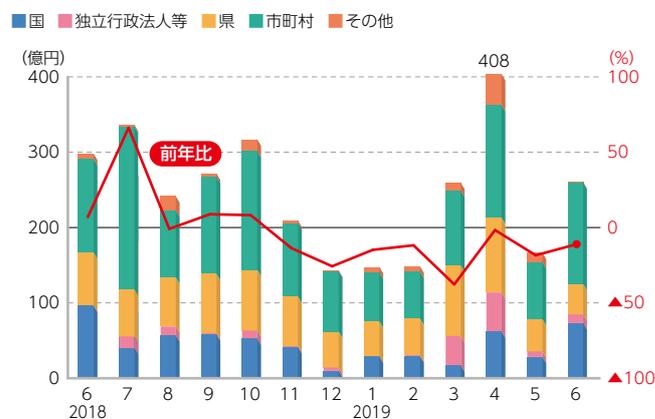
### 4.公共工事 | 8カ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.2%増の503件、請負金額が同11.7%減の約266億円となりました。

災害復旧工事の受注が徐々に減少しており、発注者別では、小中学校新設校建設の大型工事があった「市町村」などが前年を上回りましたが、「国」「都道府県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、8カ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は3カ月ぶりに前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の5件、負債総額が同169.4%増の約2億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「食品スーパー経営業」での約1億円の倒産が発生しました。

件数は5カ月連続で前年を上回り、負債総額は3カ月ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 一部に弱さがみられるものの、持ち直し動きがみられる

長崎県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、個人消費は底堅く推移しているなど、総じてみると、一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

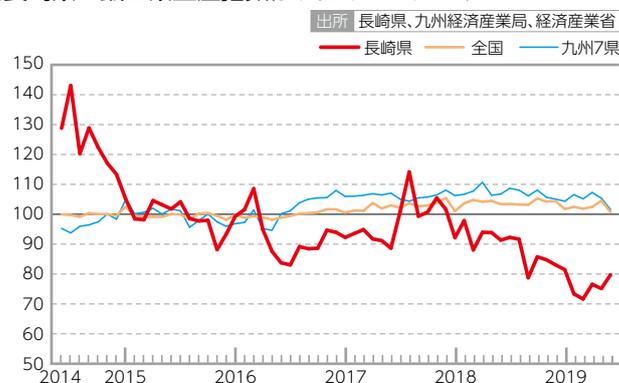
### 1. 生産活動 | 一部に弱さがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比6.1%上昇の80.1となりました。

主要業種では、蒸気タービン部品・付属品の生産が減少した「汎用・生産用機械工業」や、生コンクリートの生産が減少した「窯業・土石製品工業」、半導体集積回路の生産が減少した「電子部品・デバイス工業」が低下しましたが、その他の調味料の生産が増加した「食料品工業」が上昇しました。

一方で、約20%のウエイトを占める「汎用・生産用機械工業」が前年同月比66.6%低下(原指数比較)の低水準で推移しているなど、一部に弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



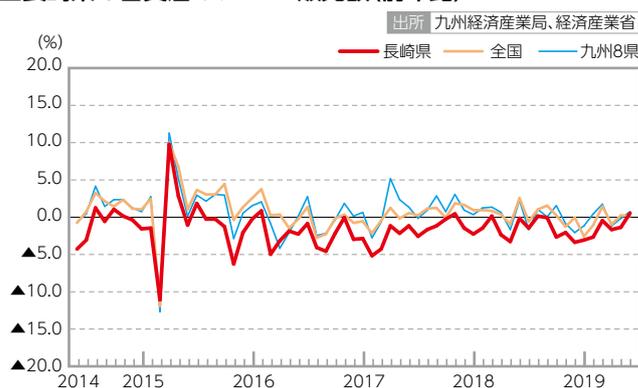
### 2. 個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.1%増の約83億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比0.5%減、「飲食料品」が同2.3%増となりました。

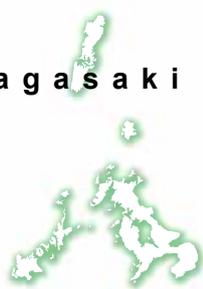
新車登録台数は、前年同月比5.6%減の3,420台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同1.1%増の約89億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





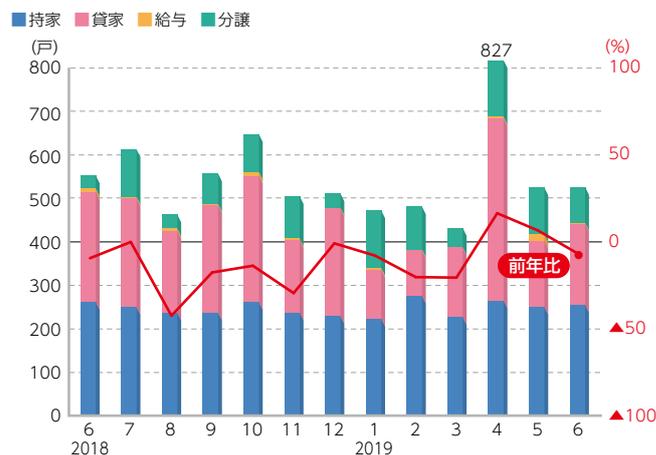
### 3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.2%減の531戸となりました。

「分譲(分譲・マンション)」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「給与」が前年を下回り、全体では、3カ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 3カ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.5%減の385件、請負金額が同11.3%減の約181億円となりました。

発注者別では、トンネル関連の大型工事があった「独立行政法人等」などが前年を上回りました。

一方で、「市町村」では学校空調設備の大型工事がありましたが、前年を下回り、全体では、3カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は3カ月連続で前年を下回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の2件、負債総額が同88.2%減の約1億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生せず、件数は5カ月連続で前年を下回り、負債総額は3カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

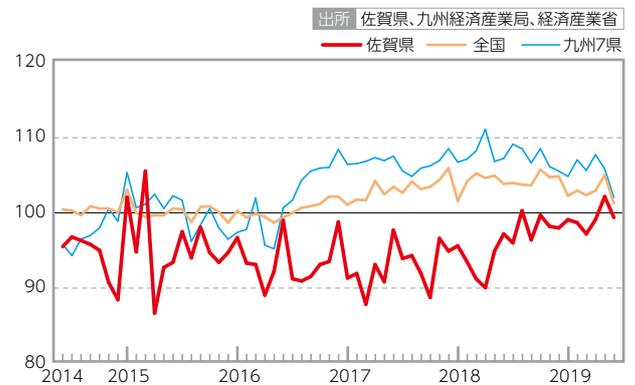
### 1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.7%低下の99.2となりました。

主要業種では、「食料品工業」「輸送機械工業」が上昇しましたが、「一般機械工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2010年=100、全国・九州は2015年=100)



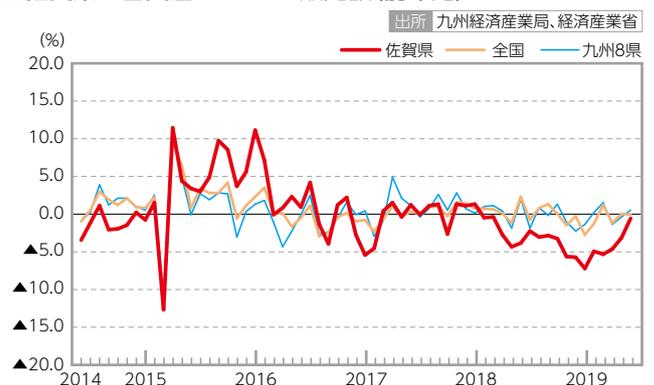
### 2.個人消費 | 一部に弱さがみられるものの、底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.8%減の約49億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比1.3%減、「飲食料品」が同0.1%増となりました。

また、新車登録台数も、前年同月比0.7%減の2,568台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同0.5%増の約64億円となるなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新自動車協会連合会





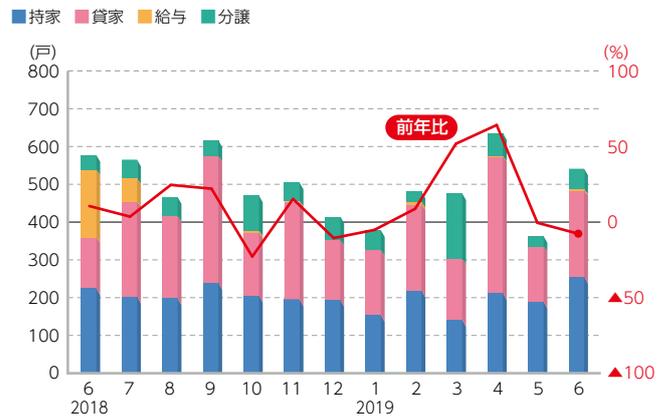
### 3.住宅建設 | 5カ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.8%減の552戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回りましたが、「給与」が前年を大幅に下回り、全体では、5カ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.7%増の223件、請負金額が同81.5%増の約112億円となりました。

全ての発注者において前年を上回り、全体では、2カ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



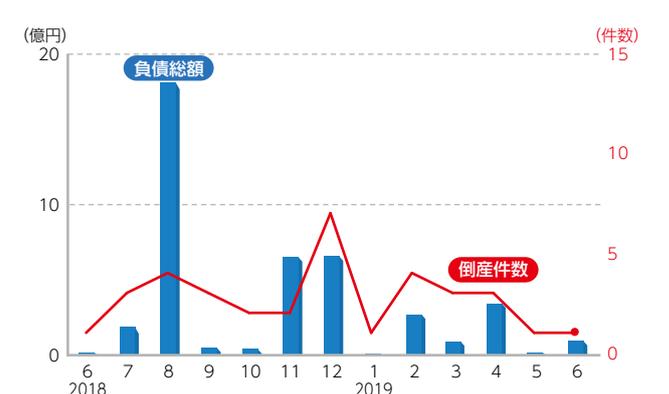
### 5.企業倒産 | 負債総額は2カ月ぶりに前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月同水準の1件、負債総額が同390.0%増の約1億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生しませんでした。件数は前年同月同水準、負債総額は2カ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 大分県の最近の経済動向

### 大分県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

大分県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

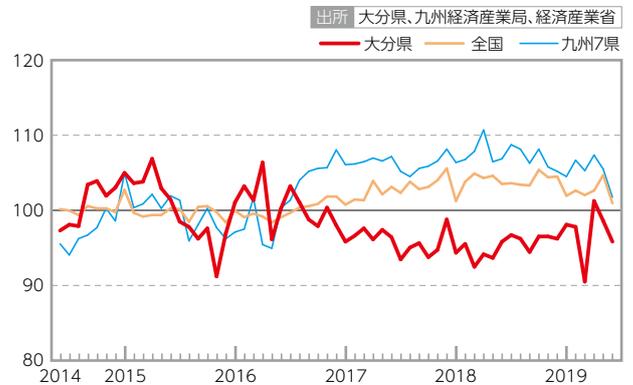
### 1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.8%低下の95.9となりました。

主要業種では、「鉄鋼業」「食料品工業」が上昇しましたが、「化学・石油製品工業」「輸送機械工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



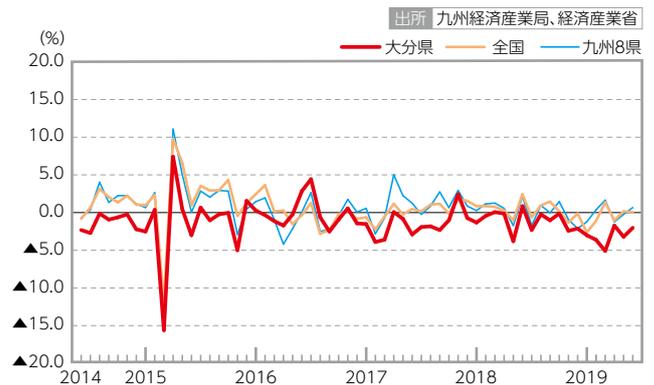
### 2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.4%減の約80億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比6.5%減、「飲食料品」が同0.3%減となりました。

また、新車登録台数も、前年同月比1.7%減の3,687台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同1.1%増の約85億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





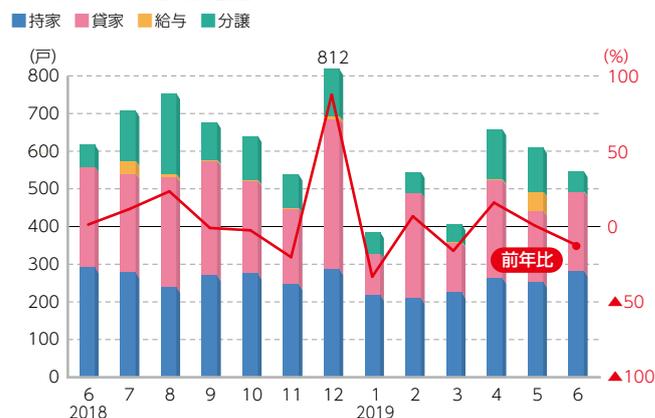
### 3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.9%減の556戸となりました。

「給与」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体では、3カ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



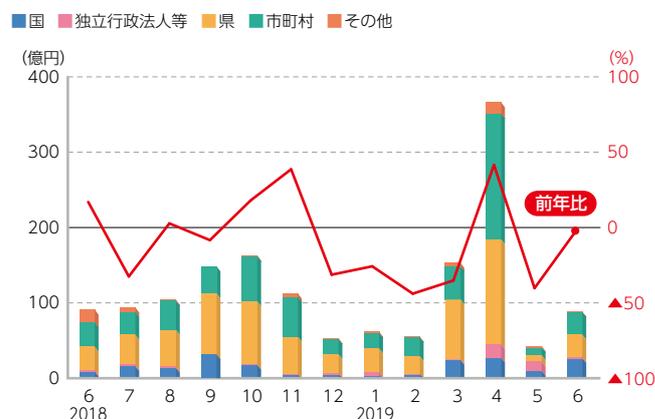
### 4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比27.8%減の210件、請負金額が同2.1%減の約90億円となりました。

発注者別では、トンネル新設の大型工事があった「国」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「都道府県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2カ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は4カ月ぶりに前年を上回る

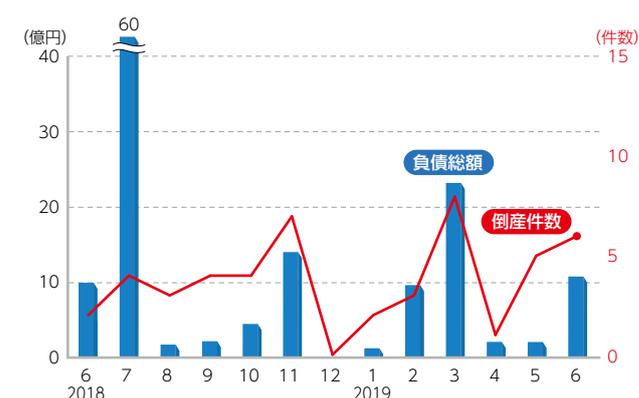
6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の6件、負債総額が同8.9%増の約11億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「美容材料卸業」での約4億円、「土木・建築工事業」での約3億円の倒産をはじめ計4件発生しました。

件数は2カ月連続で前年を上回り、負債総額は4カ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 宮崎県の最近の経済動向

### 宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

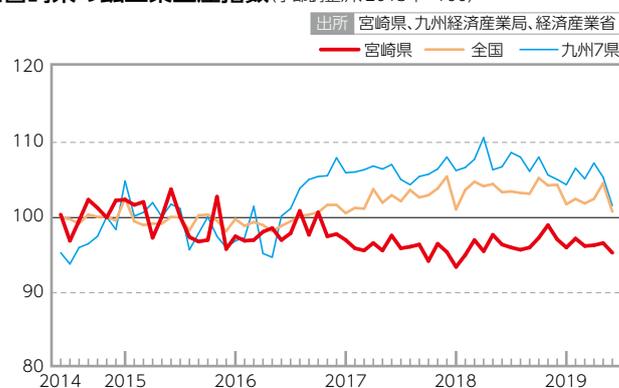
### 1.生産活動 | 横ばい圏内で推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.3%低下の95.6となりました。

主要業種では、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「化学工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



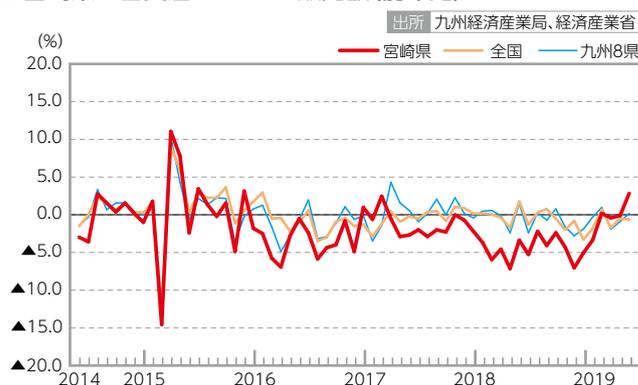
### 2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる(前月から上方修正)

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.2%増の約54億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比0.9%増、「飲食料品」が同3.8%増となりました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比5.0%増の3,370台、同2.1%増の約73億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





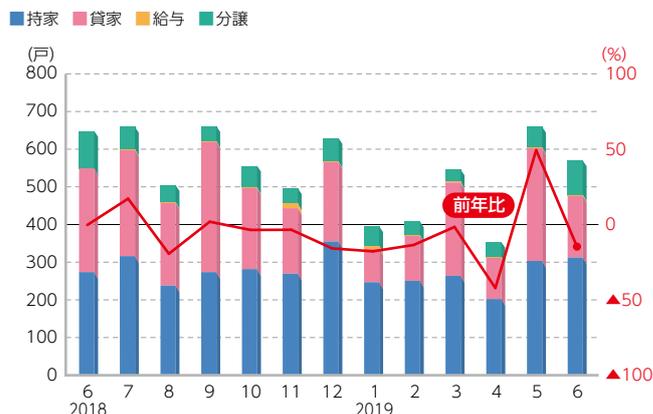
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.1%減の574戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比21.6%増の383件、請負金額が同5.4%増の約120億円となりました。

発注者別では、「国」「都道府県」「その他公共的団体」が前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

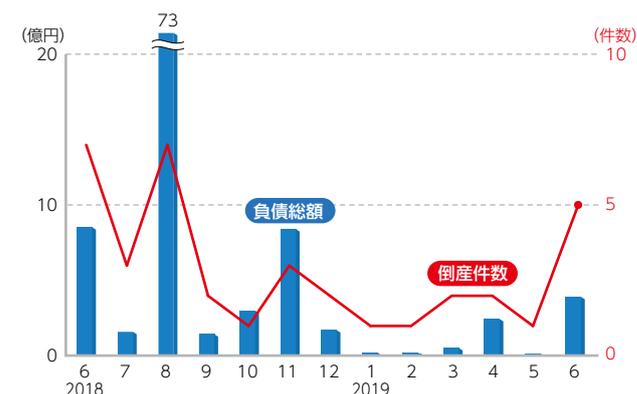
6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の5件、負債総額が同53.9%減の約4億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「生花・植木販売業」での約1億円、「婦人服・貴金属販売業」での約1億円の倒産が発生しました。

件数は5ヵ月ぶりに前年を下回り、負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 鹿児島県の最近の経済動向

### 鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調にある

鹿児島県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(山田 耀介)

### 1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.6%上昇の106.6となりました。

主要業種では、「窯業・土石製品工業」が低下しましたが、「電子部品・デバイス工業」「電気・情報通信機械工業」が上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



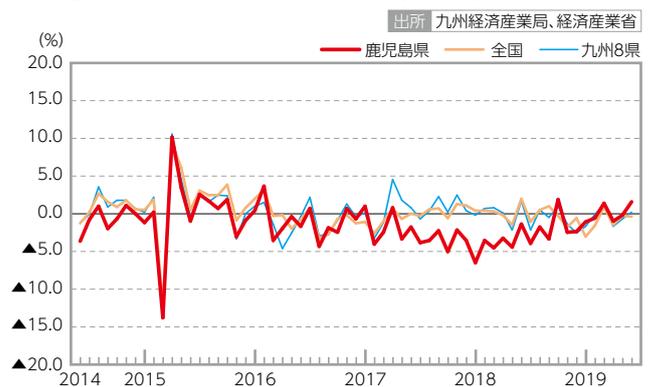
### 2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%増の約112億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比0.3%増、「飲食料品」が同1.8%増となりました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比0.7%減の4,434台となりましたが、全体としては、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



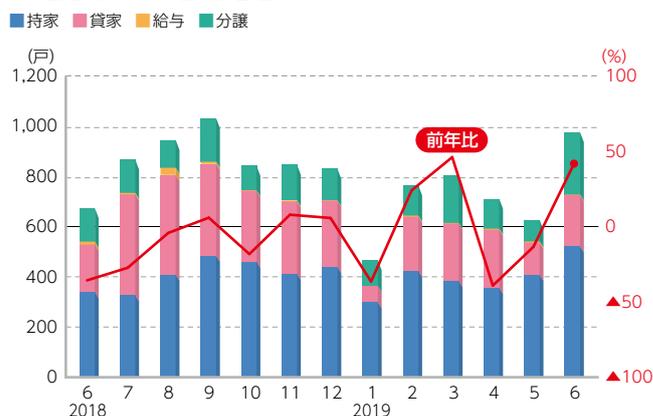
### 3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比44.6%増の992戸となりました。

「給与」が前年を下回りましたが、「持家」「貸家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回り、全体では、3カ月ぶりに前年を上回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.2%減の508件、請負金額が同17.0%増の約214億円となりました。

発注者別では、「国」「都道府県」「市町村」が前年を下回りましたが、ごみ処理施設建設の大型工事があった「その他公共的団体」などが前年を上回り、全体では、2カ月ぶりに前年を上回りました。

鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は2カ月連続で前年を上回る

6月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の6件、負債総額が同217.6%増の約19億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「マグロ延縄漁業」での約12億円の大型倒産、「診療所経営業」での約5億円の倒産をはじめ計3件発生しました。

件数は2カ月ぶりに前年を下回りましたが、負債総額は2カ月連続で前年を上回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

